

がん種	非小細胞肺がん		催吐リスク	軽度(催吐性)リスク
レジメン名	(nonsquamous) PEM+pembrolizumab(maintenance)		点滴投与時間	1h10m
1コース期間	21days		休薬期間	day2-21

処方No.	薬品名・用量	投与方法	注入時間
	day1		
①	生食 50mL	点滴静注	ルート確保用
②	キイトルーダ(200mg/body) + 生食 100mL	点滴静注	30分
③	生食 50mL	点滴静注	ルートフラッシュ
④	デキサート 6.6mg + 生食 50mL	点滴静注	15分
⑤	アリムタ(500mg/m ²) + 生食 50mL	点滴静注	10分
⑥	生食 50mL	点滴静注	ルートフラッシュ
	葉酸:本剤初回投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。なお、本剤の投与を中止又は終了する場合には、本剤最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。		